

## 施策評価調書(22年度実績)

政策体系	施策名	生涯学習社会の形成と社会教育の推進	施策コード	V-1-(4)
	政策名	多様な教育の推進と未来を拓く青少年の育成	主管部局名	教育庁
			担当課室名	教育財務課
施策概要	社会が大きく変化する中で、生活の質の向上や職業能力の向上をめざす学習への欲求はますます高まっており、県民一人一人がいつでも、どこでも、主体的に学ぶことができるよう生涯学習基盤の整備を推進するとともに、幼児期から高齢期までのそれぞれのライフステージに応じた学習機会の提供を図る。			

### 【評価指標】

主な取組		指標		基準値		22年度			27年度
				年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値
①	県民の生涯学習を支えるための基盤の整備	i	生涯学習情報提供システムの登録データ数	16	9,000	11,700	17,809	152.2%	12,700
		ii	公立図書館の蔵書冊数(万冊)	16	294	358	345	96.4%	411
②	社会教育の推進	iii	生涯学習・社会教育に関する中・長期計画を策定している市町村の割合	15	31	50	50.0	100.0%	100
						平均達成率(%)	116.2%		

### 【業績評価】

No.	業 績 評 価			
i	達成	講座、イベント情報を中心とした情報収集・登録を進めたことにより目標値を達成した。		平均 評価
ii	概ね達成	新刊書の購入を計画に沿って実施したことにより、概ね目標値を達成した。		
iii	達成	計画策定に向けた研修機会を提供する等の働きかけを行ったことにより目標値を達成した。		達成

【施策目的を達成するための主な事業(22年度)】

指標 No.	事業名	事務事業評価		事業コスト
		総合評価	掲載頁	
i	1 おおいた学びの輪推進事業	現状維持	238	19,927
ii	1 県立図書館資料整備事業	現状維持	-	93,121
iii	1 (おおいた学びの輪推進事業)		238	

【構成事業の妥当性】

県、市町村、大学や他の機関が相互に連携しつつ、幅広い県民を対象とした学習機会の充実を図る事業を展開するなど、生涯学習を志向する県民に対応した事業展開を図っている。

【施策主管部局評価】

評価	ア 拡充 <del>イ 現状維持</del> ウ 見直し
理由	幅広い県民を対象にした学習機会の充実を図るとともに、生涯学習推進基盤整備を進めるための施策を引き続き推進していく必要がある。

【施策目的を達成するための主な事業(23年度)】

指標 No.	事業名	取組内容	事業コスト
i	1 おおいた学びの輪推進事業	生涯学習を支援するための講座の開設、学習成果を発表・表彰するフェスタの開催	19,800
ii	1 県立図書館資料整備事業	生涯にわたる多様な学習要求に応えるため、図書資料を計画的・継続的に収集	94,856
iii	1 (おおいた学びの輪推進事業)		

【今後の施策展開の方向性】

- ・県立図書館と市町村立図書館の連携を強化した、県民サービスの充実
- ・学習機会の提供の充実と学習成果を地域に還元できるシステムの構築を推進
- ・学校と社会教育施設が連携した体験活動や科学教育など、今日的な課題の解決に向けた学習プログラムの開発・充実
- ・社会教育関係者のニーズや市町村の実態に対応した研修の充実